Japan Geoscience Union Meeting 2015
(May 24th - 28th at Makuhari, Chiba, Japan)
©2015. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.

HTT33-01 会場:101B 時間:5 月 27 日 09:00-09:15

フューチャー・アースにおける環境情報基盤戦略
Environmental information infrastrucuture strategies in Future Earth

大西 有子 [1*]
ONISHI, Yuko[1*]

[1] 総合地球環境学研究所
[1]Research Institute for Humanity and Nature

フューチャー・アースは、持続可能な社会へ転換するための知識の提供を目的とした、新しい国際研究プラットフォームである。地球環境問題を解決するために、自然科学と人文・社会科学を統合した学際性と、それに社会各層のステークホルダーとの協働を加えた超学際性を特徴としている。特に広域の研究を推進するにあたり、データや知識を含む環境情報基盤の整備・開発は大変重要であり、例えば、環境データと社会・経済学データを統合するためのモデルの開発、気候、健康、経済指標などのデータとその影響に関する情報結合する方法、（自然科学、社会科学のデータと地域社会の慣行に基づく知識など）様々な形態の知識とデータを網羅した大規模で学際的なデータベースを開発、などが優先的に取り組むべき課題として挙げられている。

総合地球環境研究所は、フューチャー・アースのアジア地域事務局として、アジアにおけるフューチャー・アース研究を推進するための活動を開始した。本発表では、フューチャー・アースの最新動向の概要と、フューチャー・アースアジア事務局の活動について、特に環境情報基盤に焦点を当てて紹介し、潜在的な問題点や今後の戦略について議論する。

キーワード: フューチャー・アース, 環境情報, 情報基盤
Keywords: Future Earth, environmental information, information infrastructure